



第12期 ② GCR@SEAN (ジクル アット シーン) 認定講座

# 次世代の子どもへの大人の責任力！

<学ぶ><気づく><考える>

子どもの権利を保障するため、「ジェンダー視点」「大人の責任」を学ぶ12時間充実の認定講座  
(対象:保護者・教員・保育士・支援者など)

\*【Gender-Sensitive】一人ひとりのこころとからだを大切にするために、ジェンダーの視点に敏感になること

◆受講料12,000円

修了認定者の再受講については応相談

◆トレーナー 遠矢 家永子(とおや かえこ)

(NPO法人SEAN GCR総括責任者)

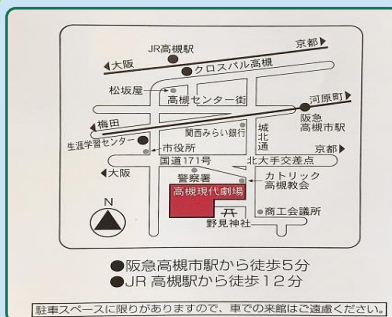
◆定員8人(現認定者/298人)

修了認定証(ID番号入り)を発行します。

修了生はSEANの保育ワーカー・出前授業  
ワークスタッフとしても登録できます。

2021 **4/24(土)**  
**/25(日)**  
9:30~16:30

※要申込み・連絡先、マスクなどの感染予防のご協力お願いいたします。  
飲み物の持込み自由。  
状況により  
延期・中止などになる場合があります。



講座申込フォーム

会場  
高槻現代劇場 203号室  
大阪府高槻市野見町2-33

## 《カリキュラム》

### STEP1 子どもの育ちと人権

1. 学び合うためのルールづくり
2. 子どもと大人の力関係
3. 「子どもの権利条約」  
生存・発達・保護・参加

### STEP2 子どもの育ちとジェンダー規範

4. 「女の子のくせに〜」「男の子だから〜」
5. 発達に必要な5つの権利
  - ①存在意義を認められる権利
  - ②知る権利
  - ③考える権利
  - ④選ぶ権利
  - ⑤結果を引き受ける権利
6. 子どものセクシュアルライツ

### STEP3 感情否定と暴力の連鎖

7. 「感情」「思考」「行動」
8. 「男は強く」「女はやさしく」から「人として強くやさしく」へ

### STEP4 子どもをエンパワーする大人の責任力

9. ジェンダー規範から生じる性「特性」
10. 子どもをエンパワーする大人の関わり方5カ条



### <修了生の感想>

感情と思考と行動の違いやつながりが良くわかりました。  
「ジェンダーの刷り込み」に惑わされず行動し、  
「子どものための5つの権利」をしっかり頭にいたい。